

	文部科学省	帯広市立学校	
		今後の対応	(参考) これまでの対応
学級閉鎖	① 同一の学級において複数の児童生徒等の感染が判明した場合 ② 感染者が1名であっても、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合 ③ 1名の感染者が判明し、複数の濃厚接触者が存在する場合 ④ その他、設置者が必要と判断した場合	① 同一の学級において複数の児童生徒等の感染が判明した場合 ② 感染者が1名であっても、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合 ③ 学級内に感染者が判明し、濃厚接触者等が存在する場合 ④ その他、 保健所等の助言を踏まえ、帯広市教委が必要と判断した場合	① 学級内に感染者が判明し、保健所による疫学調査で濃厚接触者等に児童生徒等が特定された場合 ② その他、保健所等の助言を踏まえ、帯広市教委が必要と判断した場合
学年閉鎖	複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合	複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合	左記同様
学校閉鎖	複数の学年を閉鎖するなど、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合	複数の学年を閉鎖するなど、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合	左記同様
期間等	5～7日程度を目安に、感染の把握状況、感染の拡大状況、児童生徒等への影響等を踏まえて判断	5～7日程度を目安に、検査対象者全員の陰性確認後、当該学級の児童生徒等に風邪等の症状を有する者がいないことが確認できた後まで ただし、濃厚接触者に多数が該当し、感染症の予防上必要とされる場合は、健康観察期間終了日まで	学級内の濃厚接触者の健康観察期間終了後まで 学級内に検査対象者しかいない場合は、感染者の最終登校日から14日後まで